

### ◎創世記7：1－10を読みましょう

1. 主が再度、ノアに箱舟に入るように命じられたのは、ノアの何がわかったからですか。
2. 「きよい動物」と「きよくない動物」は何を意味していますか（雄と雌は種の保存のため）。
3. 「あと七日たつと」という言葉にはどんな思いが込められていると思いますか。
4. この時も「ノアは、すべて主が彼に命じられたとおりにした」とは何を意味していますか。
5. 「ノアの家族」「動物たち」はどのようにして箱舟に入りましたか。
6. 「七日たつと」とは何を意味していますか。その間ノアは何をしていたと思いますか。

### ◎創世記7：11－16を読みましょう

1. 「大いなる淵の源がことごとく裂け」「天の水門が開かれる」とはどのような状態ですか。
2. 「ちょうどその日」、ノアの家族のリストは、何を意味していますか（Iペテロ3：20）。
3. 動物たちの乗船で、強調されているのはどんなことですか。
4. 「主は彼のうしろの戸を閉ざされた」とは何を意味していますか。

### ◎創世記7：17－24を読みましょう

1. 「大洪水」「水がみなぎり」「大いに」「ますます（いよいよ）」とは何を意味していますか。
2. 大洪水が起こる前の人々、起こってからの人々の態度はどんな様子だったと思いますか。
3. 「山々もすべて」「山々はおおわれた」とは何を意味していますか。
4. 「すべて」「死んだ」「消し去られた」が意味することは何ですか。
5. 「ただノアと、彼らとともに箱舟にいた者たちだけ」「百五十日」が意味することは何ですか。
6. 「人の子の到来はノアの日と同じように…」（マタイ24：37）主の言葉の意味は…。

\*終わりに、今朝の学びのタイトル（主題）を考えてみましょう